

報道関係各位

2026年1月14日  
京大オリジナル株式会社

京大オリジナル主催「ソーシャルサバイブプログラム」ファイナルピッチ  
複数企業のスポンサー参画のもと、学生の挑戦を社会へ発信

京大オリジナル株式会社は、2025年7月より京都大学成長戦略本部と共同で実施してきた実践型教育プログラム「ソーシャルサバイブプログラム」の集大成として、2026年1月31日(金)にファイナルピッチイベントを開催します。本イベントに向けて、複数の企業がスポンサーとして参画し、学生の挑戦と最終発表を支援しています。



【ソーシャルサバイブプログラム／ファイナルピッチについて】

「ソーシャルサバイブプログラム」は、京都大学の学生が自らの興味関心や問題意識を起点に社会と関わり、実践を通じて「自分なりの生きる力」を育むことを目的としたプログラムです。社会にある課題を自ら見つけ、解決策を構想・実行する経験を重ねることで、大学で培った知見を社会的な価値へとつなげるプロセスを実体験として学んできました。

第1回となる本年度は、学部1回生から博士課程まで、専攻やバックグラウンドの異なる18名の学生が参加し、約7ヶ月間にわたりそれぞれのテーマに取り組んできました。

ファイナルピッチイベントでは、こうした活動の成果とともに、学生一人ひとりが見出した「自分なりの生きる力」を、自らの言葉で社会に向けて発信します。

### 【スポンサー参画について】

ファイナルピッチイベントには、以下の企業がスポンサーとして参画しています。

- 生田グローバル株式会社
- 株式会社リンクアンドモチベーション
- 株式会社大広
- タカノ株式会社
- 地球環境保全トラスト株式会社

多様な分野で事業を展開する企業が、本プログラムの趣旨に共感し、学生が自らの価値観や選択を言語化し、次の一步へ踏み出す場づくりを支えています。本取り組みは、大学・企業・学生が交差しながら、新しい学びの形を共に模索する試みでもあります。

京大オリジナルは、本プログラムを通じて、学生が変化の激しい社会の中で自ら問いを立て、試行錯誤しながら行動し続ける力を育むことを目指しています。

今回のスポンサー参画は、学生の挑戦を社会と接続するための重要な支えであり、産学が連携した人材育成の新たなかたちを示すものと考えています。

1月31日のファイナルピッチイベントが、学生にとって次の挑戦への節目となるとともに、参加者・関係者にとっても、これから生き方や働き方を考える機会となることを期待しています。

【自分でつくる、生きかたの選択肢】7ヶ月の挑戦とこれから  
～ソーシャルサバイブプログラム ファイナルピッチ&トーク～  
▶イベント案内はこちら <https://www.kyodai-original.co.jp/?p=27464>  
▶登壇者についてはこちら <https://social-survive.kyodai-original.co.jp/lp>

【会社情報】

会社名：京大オリジナル株式会社

株主：国立大学法人京都大学（完全子会社）

代表取締役社長：三輪 誠司

設立：2018年6月1日

資本金：5,000万円（資本準備金4,000万円を含む）

所在地：（本社）〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学国際科学イノベーション棟4F

（東京オフィス）〒100-6510 東京都千代田区丸の内1-5-1

新丸の内ビルディング10F 京都アカデミアフォーラム内

事業内容：国内外の企業、経済団体とのネットワーキングを構築・強化し、主として以下の

事業を展開。 1.コンサルティングサービス 2.研修・講習サービス

URL：<https://www.kyodai-original.co.jp/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

京大オリジナル株式会社 プロジェクトマネジメント部

Email: [kensyu@kyodai-original.co.jp](mailto:kensyu@kyodai-original.co.jp)